

病棟看護要員の配置について

当院は厚生労働大臣の定める基準による看護を行っております。

■看護師と准看護師の構成

当院は必要とされる看護人員は100%看護師であり、基準の70%を満たしております。

■看護職員の対患者割合

一般病棟: 7対1

→入院患者7人に対し1日につき1人以上の看護師を配置

ICU: 2対1

→入院患者2人に対し各勤務帯1人以上の看護師を配置

HCU: 4対1

→入院患者4人に対し各勤務帯1人以上の看護師を配置

回復期病棟

→入院患者15人に対し各勤務帯1人以上の看護師を配置

※時間帯ごとの配置については各病棟に掲示しております

■看護補助者の対患者割合

各病棟、日中は入院患者25人に対して1人以上、
夜間は100人に対して1人以上の看護補助者を配置

DPC(診断群分類)方式による 包括評価制度の医療機関別係数一覧

2025年7月1日 現在

医療機関別係数	1.5514
---------	--------

~~~~~内訳の詳細は下表を参照~~~~~

| 機能評価係数Ⅰ計 |                      | 0.3810 |
|----------|----------------------|--------|
|          | 一般病棟入院基本料 1          | 0.1034 |
|          | 地域医療支援病院入院診療加算       | 0.0300 |
|          | 診療録管理体制加算3           | 0.0009 |
|          | 医師事務作業補助体制加算1 (15:1) | 0.0369 |
|          | 急性期看護補助体制加算1 (25:1)  | 0.0587 |
|          | 夜間100対1              | 0.0257 |
|          | 夜間看護体制加算             | 0.0174 |
|          | 看護職員夜間配置加算1 (12:1)   | 0.0269 |
|          | 地域加算 (7級地)           | 0.0011 |
|          | 医療安全対策加算1            | 0.0029 |
|          | 医療安全対策地域連携加算1        | 0.0017 |
|          | 感染対策向上加算1            | 0.0245 |
|          | 感染対策向上加算 (指導強化加算)    | 0.0010 |
|          | 後発医薬品使用体制加算2         | 0.0025 |
|          | 病棟薬剤業務実施加算           | 0.0076 |
|          | データ提出加算2 イ200床以上     | 0.0054 |
|          | 地域医療体制確保加算           | 0.0214 |
|          | 検体検査管理加算 (Ⅳ)         | 0.0130 |

| 機能評価係数Ⅱ計 |             | 0.1019  |
|----------|-------------|---------|
|          | 効率性指数に基づく係数 | 0.02769 |
|          | 複雑性指数に基づく係数 | 0.02161 |
|          | かゝ率指数に基づく係数 | 0.02926 |
|          | 地域医療係数      | 0.02336 |

| 基礎係数・調整係数 計 |                 | 1.0685 |
|-------------|-----------------|--------|
|             | 基礎係数 (DPC標準病院群) | 1.0451 |
|             | 救急補正係数          | 0.0234 |



# ハイリスク妊娠管理 又は ハイリスク分娩管理 を共同で行う保険医療機関一覧

①

- ・ 名 称
- ・ 開設者名
- ・ 所 在 地
- ・ 連絡方法

新潟大学医歯学総合病院  
国立大学法人 新潟大学  
新潟市中央区旭町通1番町754番地  
TEL (025) 223-6161

②

- ・ 名 称
- ・ 開設者名
- ・ 所 在 地
- ・ 連絡方法

新潟市民病院  
中原 八一  
新潟市中央区鐘木463番地7  
TEL (025) 281-5151

2025年4月1日 現在



# ハイリスク妊娠取扱い施設の 施設基準の告示

当院の1年間(2024年1月～12月)の分娩件数  
430件

産婦人科(A4)病棟における人員配置

産婦人科医師:10名 助産師:26名

## 連携保険医療機関

| 医療機関名称(五十音順)        | 開設者       | 所在地           |
|---------------------|-----------|---------------|
| エンゼルマザークリニック        | 大桃幸夫      | 中央区出来島1-5-15  |
| ART女性クリニック白山        | 荒川 修      | 中央区白山浦2-20-1  |
| 荒川レディースクリニック        | 荒川正人      | 西蒲区巻甲4670     |
| すずき産婦人科クリニック        | 鈴木一成      | 西区小針7-17-14   |
| 新津産婦人科クリニック         | 廣川雅晴・織田和哉 | 秋葉区萩野町1-10    |
| 本多レディースクリニック        | 本多 晃      | 東区中野山891-1    |
| 源川産婦人科クリニック         | 源川雄介      | 東区松崎873       |
| ロイヤルハートクリニック        | 山本泰明      | 中央区天神尾1-17-5  |
| 渡辺記念クリニック           | 渡辺 稔      | 中央区上川前通8-1291 |
| とくなが女性クリニック         | 徳永 昭輝     | 中央区長潟837-1    |
| かみところ女性クリニック        | 能仲 太郎     | 中央区上所中1-12-14 |
| 新潟レディースライフクリ<br>ニック | 杉野 健太郎    | 秋葉区新津5149-17  |



## ジェネリック医薬品およびバイオ後続品の 使用促進と一般名処方について

【ジェネリック医薬品およびバイオ後続品※<sup>1</sup>の使用促進について】  
国及び厚生労働省では、患者負担の軽減や医療保険財政改善のため、ジェネリック医薬品およびバイオ後続品の使用促進に取り組んでいるところです。

当院では、患者さんが安心してジェネリック医薬品やバイオ後続品を使用できるように、品質や安全性などの情報を十分に吟味した上で、院内採用を行っています。

【一般名処方※<sup>2</sup>について】

昨今、医薬品の供給不足が深刻化しており、安定供給ができなくなっているものがあります。このため、医師が処方した医薬品が調剤出来ない事例も見られています。この対応策として、国は一般名処方を推進しています。処方箋上への医薬品の名称記載を「商品名」から「一般名」とすることで、保険薬局で取り扱いのある医薬品を調剤することが可能となり、患者さんに必要なお薬が提供しやすくなります。

当院でも、一部医薬品では院外処方箋上に「一般名」で記載し、患者さんへの不利益が無いように対応しています。

ジェネリック医薬品およびバイオ後続品、一般名処方について、ご不明な点等がありましたら医師・薬剤師にご相談ください。

※<sup>1</sup>バイオ医薬品とは遺伝子組換え技術や細胞培養技術を用いて製造した、タンパク質を有効成分とする医薬品です。バイオ後続品（バイオシミラー）は先発バイオ医薬品とほぼ同じ有効性、安全性を有し、安価であり、ジェネリック医薬品と同様に医療費適正化の効果を有します。

※<sup>2</sup>「一般名」とは医薬品の成分のことで、医薬品メーカーを限定することなく調剤できる利点があり、「一般名」で記載された処方箋を「一般名処方」といいます。



# 救急外来を受診される皆様へ



当院では**トライージ**を行っています

～**トライージ**とは～

診療前に専門知識を有した 看護師が症状をうかがい、**患者さんの緊急度・重症度を判断**し、より早期に治療を要する患者さんから優先して診察する方法です。

**場合によっては診察の順序が前後することがあります**ので、ご理解をお願いします。



# コンタクトレンズ検査料を含む 治療に係る費用について

## (1) 初診料及び外来診療料

コンタクトレンズの装用を目的としている方で、当院に初めて受診した方は初診料291点を、当院に以前コンタクトレンズ装用目的で受診された方は外来診療料76点を算定いたします。

## (2) コンタクトレンズ検査料1

コンタクトレンズの装用を目的に、眼の検査を行った場合は、コンタクトレンズ検査料200点を算定します。

※厚生労働省が定める疾病等によっては、上記のコンタクトレンズ検査料ではなく、眼科学的検査で算定する場合があります。

※当院又は当院と特別の関係にある保険医療機関において過去にコンタクトレンズ検査料が算定されている場合は外来診療料を算定します。

※上記につきご不明な点がありましたら会計窓口へご相談ください。

### コンタクトレンズの診療を行う医師

|        |      |    |   |
|--------|------|----|---|
| 長谷部 日  | 経験年数 | 33 | 年 |
| 赤木 由美子 | 経験年数 | 20 | 年 |
| 櫻澤 慧   | 経験年数 | 5  | 年 |
| 庄司 直行  | 経験年数 | 3  | 年 |



# 手術の通則の5及び6により掲示が求められている 手術の件数(2024年1月～2024年12月実績)

| 区分1に分類される手術         |                                                  | 件数  |
|---------------------|--------------------------------------------------|-----|
| ア                   | 頭蓋内腫瘍摘出術等                                        | 0   |
| イ                   | 黄斑下手術等                                           | 171 |
| ウ                   | 鼓室形成手術等                                          | 0   |
| エ                   | 肺悪性腫瘍手術等                                         | 3   |
| オ                   | 経皮的カテーテル心筋焼灼術                                    | 43  |
| 区分2に分類される手術         |                                                  |     |
| ア                   | 靱帯断裂形成手術等                                        | 50  |
| イ                   | 水頭症手術等                                           | 0   |
| ウ                   | 鼻副鼻腔悪性腫瘍手術等                                      | 0   |
| エ                   | 尿道形成手術等                                          | 51  |
| オ                   | 角膜移植術                                            | 0   |
| カ                   | 肝切除術等                                            | 6   |
| キ                   | 子宮附属器悪性腫瘍手術等                                     | 2   |
| 区分3に分類される手術         |                                                  |     |
| ア                   | 上顎骨形成術等                                          | 0   |
| イ                   | 上顎骨悪性腫瘍手術等                                       | 0   |
| ウ                   | バセドウ甲状腺全摘(亜全摘)術(両葉)                              | 0   |
| エ                   | 母指化手術等                                           | 0   |
| オ                   | 内反足手術等                                           | 0   |
| カ                   | 食道切除再建術等                                         | 3   |
| キ                   | 同種死体腎移植術等                                        | 0   |
| 区分4(鏡視下手術等)に分類される手術 |                                                  |     |
|                     | 区分4に分類される手術の件数                                   | 757 |
| その他区分に分類される手術       |                                                  |     |
|                     | 人工関節置換術                                          | 140 |
|                     | 乳児外科施設基準対象手術                                     | 0   |
|                     | ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術                           | 45  |
|                     | 冠動脈、大動脈バイパス移植術(人工心肺を使用しないものを<br>含む。)及び体外循環を要する手術 | 48  |
|                     | 経皮的冠動脈形成術                                        | 19  |
| (再掲)                | 急性心筋梗塞に対するもの                                     | 1   |
|                     | 不安定狭心症に対するもの                                     | 2   |
|                     | その他のもの                                           | 16  |
|                     | 経皮的冠動脈粥腫切除術                                      | 0   |
|                     | 経皮的冠動脈ステント留置術                                    | 102 |
| (再掲)                | 急性心筋梗塞に対するもの                                     | 10  |
|                     | 不安定狭心症に対するもの                                     | 14  |
|                     | その他のもの                                           | 78  |





# 外来腫瘍化学療法診療料1 に係る体制について

---

- ・所定の研修を受けた医師、化学療法に従事した経験を有する専任の看護師及び薬剤師が、その他の職種と共同して注射による外来化学療法の実施や必要な治療管理を行います。
- ・外来化学療法治療中の患者様からの電話等による緊急の相談には24時間対応できる体制を確保し、連絡先や緊急時の注意事項等については文書により提供しております。また、緊急入院体制の確保、他医療機関との連携による緊急時の対応を整備しております。
- ・化学療法委員会でレジメン(治療内容)の妥当性を評価し、承認され登録されたレジメンを用いて治療を行っております。





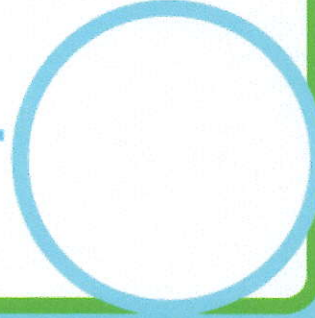
# 明細書発行体制について



医療の透明化や患者さんへの情報提供を推進していく観点から、領収書の発行の際に、個別の診療報酬の算定項目の分かる明細書を無料で発行しております。

また、公費負担医療の受給者で医療費の自己負担のない方についても、明細書を無料で発行いたします。

なお、明細書には、使用した薬剤の名称や行われた検査の名称が記載されております。その点をご理解いただき、ご家族の方が代理で会計を行う場合、その代理の方への発行を含めて、自己負担のある方で明細書の発行を希望されない方は、会計窓口にてその旨お申し出下さい。



済生会新潟病院





# 医療DX推進体制整備加算について



- ・オンライン資格確認を行う体制を有しております。
- ・診療報酬明細書をオンライン請求で保険者に行っております。
- ・医師等が診療を実施する診察室等において、オンライン資格確認等システムにより取得した診療情報等を活用して診療を実施しております。
- ・マイナ保険証の利用の促進のため、声かけやポスター掲示を行っております。
- ・電子処方箋の発行できる体制については現在準備中です。



医 事 課

